

事 業 概 要

2023

令和 5 年度



公 立 八 鹿 病 院

公立八鹿病院 基本理念

『私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。』

【行動指針】

1. 患者さん中心の医療

私たちは、患者さんの人権の尊重と人間愛を基本に、説明と同意による患者さん中心の医療を目指します。

2. サービスの提供

医療の安全性を高め、心のこもった思いやりのある医療の提供に努めます。

3. 医療水準の向上

質の高い医療を提供するために、私たちは日々研鑽に励み、医療水準の向上に努めます。

4. 地域への貢献

私たちは、地域医療機関との連携を密にし、疾病予防と急性期から慢性期までの一貫した医療を行い、地域の人達が安心して暮らせる社会作りに貢献します。

5. 救急医療

救急医療を積極的に推進します。

6. 健全経営

公的病院として、地域に必要とされる病院となるために、効率的な管理運営を行い、健全経営に努めます。

目 次

I 現況

1. 病院の概要	1 頁
2. 病院組合構成市町と位置図	2
3. 診療概要	3
4. 機関指定等	4
5. 施設認定	4
6. 病院年表	5
7. 病院施設の概要	7
8. 組織図	8
9. 職員数（年度別）	9
10. 主要医療機器	10

II 業務の状況

1. 入院患者数	11
2. 外来患者数	12
3. 地域別患者数（入院）	13
4. 地域別患者数（外来）	14
5. 年代別患者数（入院）	15
6. 年代別患者数（外来）	15
7. 救急患者数	16
8. 手術件数	17
9. 分娩件数	17
10. 人工透析件数	17
11. 内視鏡件数	18
12. 薬剤調剤・調製・服薬指導件数	18
13. 検査件数	19
14. 放射線撮影等件数	19
15. リハビリテーション単位数	20
16. 給食数	21
17. 栄養指導件数	21
18. 人間ドック利用件数	21

III 経営の状況

1. 病院事業損益計算書（年度別）	22
2. 診療行為別収入分布（令和4年度）	23
3. 各種経営比率	24

I 現況

1. 病院の概要

沿革

公立八鹿病院の前身は、八鹿町の伝染病隔離病舎の一部を転用し、昭和21年10月に開設された日本医療団八鹿病院であったが、昭和24年8月、日本医療団の解散に伴い、八鹿町国民健康保険直営の公立八鹿病院となる。

昭和32年4月、八鹿町・養父町・大屋町・関宮町・村岡町・和田山町の6町により、国民健康保険八鹿病院組合を組織し、病院経営を八鹿町から移管し病院整備を図る。

同年8月、組合の名称を現在の公立八鹿病院組合に変更。昭和34年3月、和田山町が病院組合を脱退し5町による経営となる。

昭和46年度から3か年計画により、病棟及び外来診療棟、手術・中材室等の増改築事業を行ったが、それ以降も患者数の増加が著しく、昭和51年度に病院整備計画を策定、同整備計画により昭和52年度を初年度とし、栄養棟の新築、中央検査室の拡張整備、病棟増築を順次施行、昭和59年度に管理棟の新築及び駐車場の拡張整備を行い、完了する。

その後も診療棟等の増改築を行い、平成8年7月には東館（病床50床、地域福祉センター、透析室）が完成し、病床数383床となる。

この間、村岡病院の移転新築事業計画を機に平成2年4月から美方町が病院組合に加入。市町村合併により平成16年には養父市、平成17年には香美町が誕生し、1市1町による病院組合組織となつた。

平成4年4月には、看護専門学校を開校、同年11月には老人保健施設、平成5年2月南但訪問看護センター、平成10年8月には朝來訪問看護ステーション、平成13年4月には居宅介護支援事業所をそれぞれ開設し、病院施設だけでなく教育及び介護・福祉施設の拡充も進めた。

病院施設の老朽化により平成14年6月に公立八鹿病院現地新築整備事業に着手、平成19年9月に現在の施設がグランドオープンし、病床数420床となる。平成26年5月に南但訪問看護センター日高サテライトを、その後関宮サテライトを開設、朝來訪問看護ステーションを朝来サテライトに変更し広範囲にわたる地域の在宅療養に対応している。

平成27年1月には地域包括ケア病棟50床が認可。平成30年10月には一般・療養病床を各20床ずつ減床し、病床数380床とした。その後、令和2年11月には病棟移転事業として回復期リハビリテーション病棟と療養病棟をそれぞれ移転し、病棟環境の改善に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の発生以降、発熱等診療・検査医療機関、新型コロナウイルス感染症協力医療機関の指定受け、さらに令和4年度には新型コロナ入院患者の治療のため、医療体制の一層の充実を図ることで新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定され、9西病棟として最大6床確保するなど罹患者の対応を行っている。

当院は、保健・医療・福祉を包括する西南但馬地域における地域中核病院としての役割を担うよう努めている。

2. 病院組合構成市町と位置図



(名称)

公立八鹿病院

(所在地)

兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1

(電話)

079-662-5555

[附帯施設]

公立八鹿病院老人保健施設	兵庫県養父市八鹿町下網場413番地	079-662-2355
南但訪問看護センター	兵庫県養父市八鹿町下網場411番地	079-662-3344
南但訪問看護センター 関宮サテライト	兵庫県養父市関宮193番地	079-663-5560
南但訪問看護センター 朝来サテライト	兵庫県朝来市立野172番地10	079-677-1956
南但訪問看護センター 日高サテライト	兵庫県豊岡市日高町奈佐路51番地	0796-21-9076
公立八鹿病院居宅介護支援事業所	兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1	079-662-5555
公立八鹿病院看護専門学校	兵庫県養父市八鹿町下網場381番地1	079-662-6693

[関連病院]

公立村岡病院

兵庫県美方郡香美町村岡区村岡3036番地1 0796-94-0111

[附帯施設]

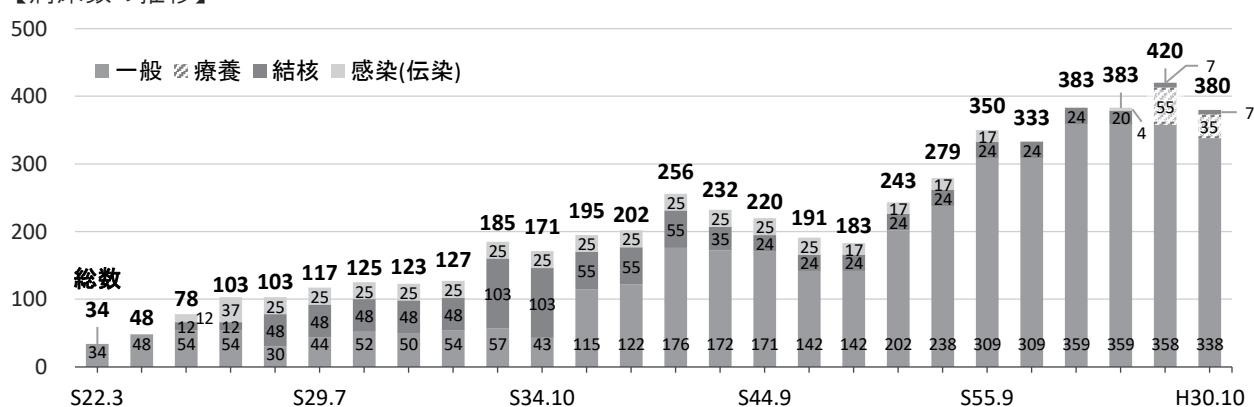
むらおか訪問看護ステーション	兵庫県美方郡香美町村岡区村岡3036番地1	0796-94-0662
----------------	-----------------------	--------------

3. 診療概要

院長 西村 正樹
 院長代理 元津 康彦
 副院長 福森 豊和 小山 司 西田 勝浩 林 行雄

診療科目	内科 脳神経内科 乳腺外科 産婦人科 放射線科	呼吸器科 脳神経外科 緩和ケア科 眼科 麻酔科	循環器科 胃腸科 整形外科 耳鼻咽喉科 救急科	消化器内科 小児科 皮膚科 耳鼻咽喉科 総合診療科	精神神経科 外科 泌尿器科 リハビリテーション科 歯科口腔外科
一般診療時間	土曜・日曜・祝日を除く毎日				
受付時間	[予約なし] [予約]	午前8時から午前11時まで 午前8時から午後4時まで			
診療時間		午前8時30分から			
法的資格	地方公営企業法財務規定等適用				
認定事項	入院料 一般病床 療養 結核	一般病床 急性期一般入院料1 障害者施設等10対1入院基本料 回復期リハビリテーション病棟入院料1 地域包括ケア病棟入院基本料2 緩和ケア病棟入院料2 療養病棟入院基本料2 結核病棟10対1入院基本料			
許可病床数	総数 一般 療養 結核	380床 338床 うち障害者 38床・回復期リハ 50床・地域包括ケア 50床・緩和ケア 20床 35床 7床			

【病床数の推移】



4. 機関指定等

- 健康保険法指定医療機関
- 労災保険指定病院
- 生活保護法指定医療機関
- 原爆被爆者一般疾病医療機関
- 助産施設(児童福祉施設)
- 救急病院(兵庫県知事による認定)
- へき地中核病院指定
- 指定自立支援医療機関
(育成医療・更生医療・精神通院医療)
- 臨床研修病院指定
- 日本医療機能評価機構病院機能評価
「一般病院2」「リハビリテーション病院(副機能)」認定
- 指定障害福祉サービス(療養介護)
- 兵庫県「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」指定
- 地域医療支援病院
- 兵庫DMAT指定病院
- 国民健康保険医療取扱機関
- 母体保護法指定医
- 第二種感染症指定医療機関(結核)
- 未熟児指定養育医療機関
- 病院群輪番制病院
- 災害拠点病院指定
- 発熱等診療・検査医療機関
- 新型コロナウイルス感染症重点医療機関

5. 施設認定

- ◆ 日本内科学会認定教育関連病院
- ◆ 日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
- ◆ 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ◆ 日本臨床細胞学会施設
- ◆ 日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関
- ◆ 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ◆ 日本脳ドック学会認定施設
- ◆ 日本口腔外科学会専門医制度准研修施設
- ◆ 日本周産期・新生児医学会周産期新生児専門医補完研修施設
- ◆ 日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医補完研修施設
- ◆ 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ◆ 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ◆ マンモグラフィ検診施設画像認定施設
- ◆ 日本消化器病学会認定施設
- ◆ 画像診断管理認証施設

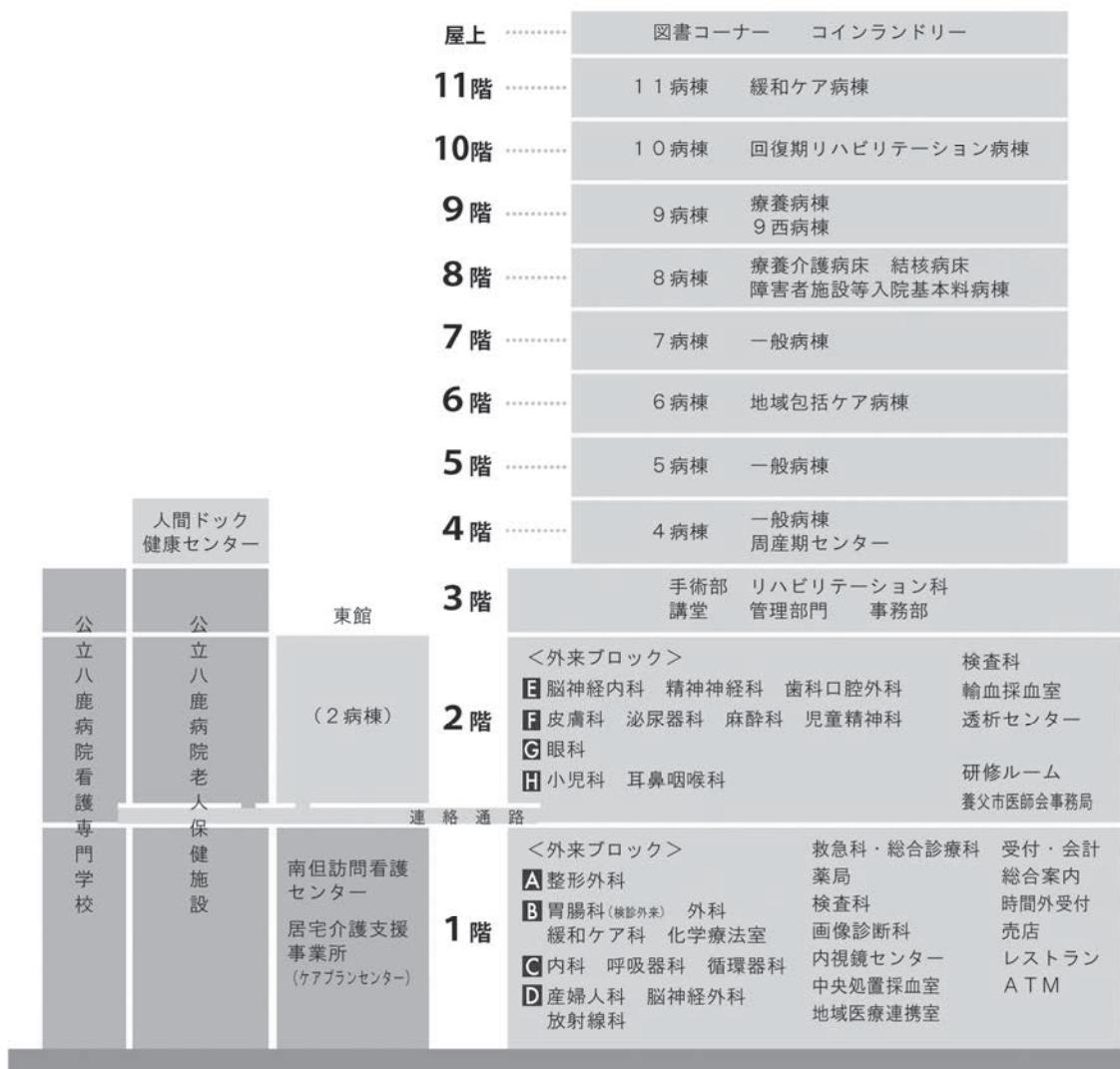
6. 病院年表

昭和21年	10月	八鹿町の伝染病隔離病舎の一部を転用、日本医療団八鹿病院として開設
昭和24年	8月	日本医療団の解散に伴い、八鹿町国民健康保険直営の公立八鹿病院となる (昭和24年12月26日許可)
昭和26年	7月	八鹿町外17ヶ町村養美伝染病院組合が組織される
昭和29年	9月	八鹿町立国民健康保険小佐診療所を開設
昭和31年	4月	公立八鹿病院附属村岡診療所を開設
昭和32年	4月	◎八鹿町・養父町・大屋町・関宮町・村岡町・和田山町の6か町により国民 健康保険八鹿病院組合を組織し、病院経営を八鹿町より移管する ◎八鹿町立国民健康保険小佐診療所を公立八鹿病院附属小佐診療所として開設
昭和32年	8月	国民健康保険八鹿病院組合を公立八鹿病院組合に名称変更
昭和34年	3月	和田山町 組合脱退
昭和36年	6月	二病棟・診療棟・栄養棟増築(一般57床・結核103床・伝染25床 計185床)
昭和36年	2月	三病棟増築(一般115床・結核55床・伝染25床 計195床)
	6月	管理棟・検査棟増築
昭和37年	10月	公立八鹿病院附属村岡診療所を公立八鹿病院村岡分院として開設(一般25床)
昭和38年	4月	公立八鹿病院附属准看護婦養成所を設置
昭和40年	3月	公立八鹿病院附属小佐診療所を廃止
	8月	四病棟増築(一般176床・結核55床・伝染25床 計256床)
昭和42年	10月	公立八鹿病院村岡分院を公立八鹿病院組合立村岡病院に名称変更
昭和44年	7月	養美伝染病院組合を解散し、経営を公立八鹿病院組合に移管
昭和45年	5月	会議室棟増築
昭和47年	4月	伝染病棟増築(17床)
	8月	六病棟・結核病棟・物療棟・解剖棟・ボイラーラー棟増築 (一般202床・結核24床・伝染17床 計243床)
昭和49年	6月	手術室・X線室・中材室・外来診療棟改築
	7月	村岡病院増床(一般40床)
昭和51年	1月	病床増築及び病室改裝(一般238床・結核24床・伝染17床 計279床)
昭和52年	6月	医事業務電算システム導入
昭和53年	3月	栄養棟・外来診療室等増築
	5月	旧栄養棟を中央検査室に改築
	12月	C T室新設(全身用C Tスキャン購入)
昭和55年	9月	病棟増築(一般309床・結核24床・伝染17床 計350床) コバルト室・人工腎臓・新生児センター・未熟児センター新設
昭和59年	2月	伝染病棟 廃止
昭和60年	3月	管理棟新築(看護婦宿舎含む)
	4月	総合病院 承認
	9月	外来診療棟増改築
昭和62年	1月	結核病棟新築及び外来診療棟増改築
平成元年	1月	ラジウム棟増改築
平成2年	2月	透析棟増改築
	4月	美方町 組合加入
平成3年	3月	M R I室増改築(M R I購入)
	7月	村岡病院移転新築(一般50床)
平成4年	4月	公立八鹿病院看護専門学校開校、院内保育所設置
	11月	公立八鹿病院老人保健施設開設(入所定数90名)
	12月	ドック室・病歴室新築(老健施設4F)

平成 5年	2月	南但訪問看護センター 開設
	3月	リハビリセンター、二・三・四病棟増築
	3月	リニアック室改築（リニアック購入）
	4月	看護専門学校学生宿舎 新築
平成 6年	2月	オーダリングシステム 導入
	4月	へき地中核病院 指定
	6月	巡回車による超音波検診開始
平成 7年	3月	R I・手術室棟増築
平成 8年	7月	七病棟・地域福祉センター・透析室増築（一般359床・結核24床 計383床）
	10月	災害拠点病院 指定
平成10年	8月	朝来訪問看護ステーション 開設
平成11年	4月	第二種感染症指定医療機関 指定（一般359床・結核20床・感染4床 計383床）
平成13年	4月	居宅介護支援事業所 開設
	8月	回復期リハビリテーション病棟（50床）認可
平成14年	1月	老人保健施設増床（入所定数98名）
	6月	公立八鹿病院現地新築整備事業 工事着工
平成15年	10月	臨床研修病院 指定
平成16年	4月	病院機能評価 認定
	4月	養父市誕生により1市2町の構成となる（養父市・村岡町・美方町）
	11月	公立八鹿病院現地新築整備事業 第1期工事完成 (一般358床・療養55床・結核7床 計420床)
平成17年	4月	香美町誕生により1市1町の構成となる（養父市・香美町）
平成18年	9月	公立八鹿病院現地新築整備事業 第2期工事完成
平成19年	1月	電子カルテシステム 導入
	8月	公立八鹿病院現地新築整備事業 外構工事完了
	9月	“ グランドオープン
平成22年	5月	病院機能評価リハビリテーション付加機能 認定
平成23年	4月	指定障害福祉サービス事業者（療養介護） 指定
	12月	兵庫県「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」指定
平成24年	11月	地域医療支援病院 承認
平成25年	6月	兵庫DMA T指定病院 指定
平成26年	4月	D P C対象病院 指定
	5月	南但訪問看護センター日高サテライト 開設
	11月	“ 関宮サテライト 開設
平成27年	1月	地域包括ケア病棟（50床） 認可
	4月	朝来訪問看護ステーションを南但訪問看護センター朝来サテライトに変更
平成30年	10月	許可病床数変更（一般338床・療養35床・結核7床 計380床）
令和 2年	10月	発熱等診療・検査医療機関 指定
	11月	新型コロナウイルス感染症協力医療機関 指定
	11月	病棟移転事業（療養病棟 10病棟から9病棟へ移転）
	12月	“ （回復期リハビリテーション病棟 2病棟から10病棟へ移転）
令和3年	1月	電子カルテシステム 更新
	3月	新型コロナウイルスワクチン「個別接種」開始
令和 4年	4月	新型コロナウイルス感染症重点医療機関 指定

7. 病院施設の概要

(R5.4.1)

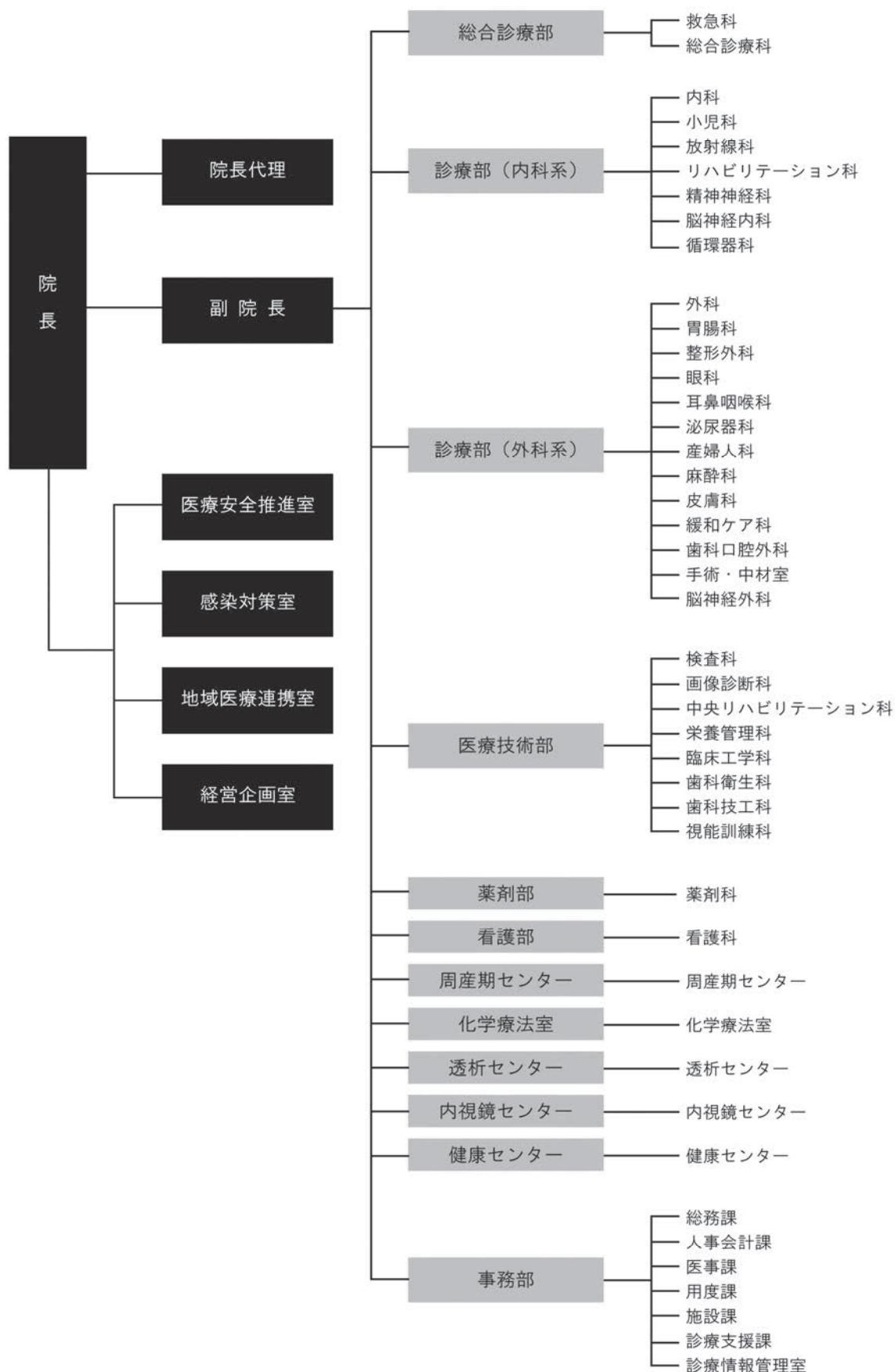


敷地面積 45,980.87m²

建物面積 35,497.76m²

使 用 区 分			面 積 (m ²)
本 館	病棟部門	一般・結核・回復期リハ(4~8・9西・10病棟)	11,386.78
		療養(9病棟)、緩和ケア(11病棟)	
	外来部門	外来	3,322.14
		救急	336.16
	中央診療部門	画像診断(放射線診断・高工ネ治療・RI検査)	1,447.16
		検査(検体・病理・靈安・解剖・生理・内視鏡)	936.47
		手術	1,276.39
		リハビリテーション	664.10
		人工透析	799.44
	供給部門	薬剤・中材・給食・用度・機械室・電気	3,159.94
	管理部門	管理・事務・講堂・会議室・売店・食堂・更衣室等	2,321.37
	廊下・ロビー・トイレ等		5,170.59
本 館 合 計			30,820.54
東 館	病棟部門	(2病棟)	1,337.29
	福祉センター等		1,765.01
	東 館 合 計		3,102.30
老健4階	人間ドック・診療情報管理室等		1,574.91
総 計			35,497.76

8. 組織図



9. 職員数(年度別)

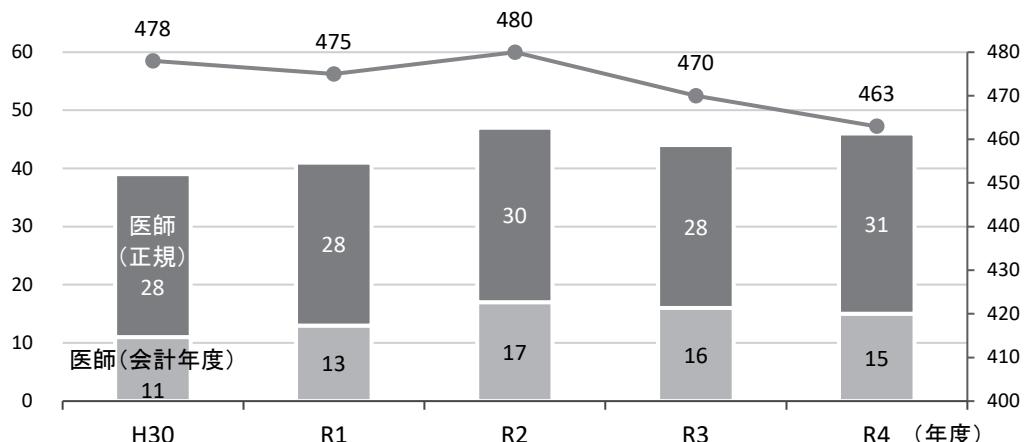
単位:人

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医 師	医 師	28 (11)	28 (13)	30 (17)	28 (16)	31 (15)
	薬 剤	14 (0)	12 (0)	12 (0)	12 (0)	13 (0)
医 療 技 術 職	検 査	21 (2)	22 (2)	21 (2)	21 (2)	22 (2)
	放 射 線	13 (0)	12 (0)	13 (0)	13 (0)	13 (1)
	リハビリ	45 (0)	43 (0)	43 (0)	46 (0)	44 (0)
	栄 養	8 (1)	8 (1)	9 (1)	9 (1)	8 (1)
	その 他	6 (1)	6 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)
	小 計	107 (4)	103 (4)	103 (4)	106 (4)	105 (5)
看 護 職	看護師	281 (24)	280 (24)	277 (26)	264 (27)	254 (25)
	准看護師	2 (3)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1 (2)
	小 計	283 (27)	282 (26)	279 (28)	266 (29)	255 (27)
	事 務	24 (31)	24 (30)	25 (31)	27 (32)	26 (33)
行 政 職	M S W	7 (0)	7 (0)	7 (0)	7 (0)	7 (0)
	小 計	31 (31)	31 (30)	32 (31)	34 (32)	33 (33)
	合 計	478 (103)	475 (101)	480 (104)	470 (106)	463 (106)

※ 上段:正規職員、下段()内:会計年度任用職員

※ 3月末現在

【医師数(正規職員・会計年度任用職員)と職員数】 ■ 医師(会計年度) ■ 医師(正規) ● 職員数(全)



10. 主要医療機器

部門名	品名	メーカー名	規格	数量
放 射 線 部 門	一般撮影装置	富士フィルムメディカル 島津製作所	DR BENEO Fx RAD speed Pro	1 1
	X線透視撮影装置	富士フィルムヘルスケア	CUREVISTA Open	1
	X線コンピュータ断層撮影装置(CT)		CUREVISTA Apex	1
	磁気共鳴画像診断装置(MRI)	フィリップス	IQon Spectral CT	1
		GEヘルスケアジャパン	Light Speed VCT VISION	1
	血管造影X線透視撮影装置	GEヘルスケアジャパン	SIGNA HDx 1.5T	1
		フィリップス	Ingenia 1.5T	1
	放射線治療装置(リニアック)	キャノンメディカルシステムズ	SYNERGY	1
	核医学画像診断装置(RI)	GEヘルスケアジャパン	Discovery NM630	1
	乳房撮影装置	フィリップス	MicroDose SI	1
	骨密度測定装置	GEヘルスケアジャパン	PRODIGY Advance	1
	超音波診断装置	キャノンメディカルシステムズ	Applio a Verifla	1
		GEヘルスケアジャパン	Applio 500	1
		GEヘルスケアジャパン	LOGIQ E9	1
手 術 部 門	デジタルX線外科用イメージ装置	GEヘルスケアジャパン	OEC One	1
	白内障手術装置	アルコン	Centurion vision system	1
	眼科手術顕微鏡	カールツアイスメディック	OPMI Lumere I	1
	腹腔・胸腔ビデオスコープシステム	オリンパス	OTV-S7	1
	超音波吸引器	アムコ	CUSA Excel Plus	1
	2D腹腔鏡システム ビデオシステムセンター	オリンパス	OTV-S190	1
	超音波手術システム ソノサージジェネレーター	オリンパス		1
	高周波手術装置	エルベ	VIO300D	1
	超音波手術器 EESジェネレーター	ジョンソンエンドジョンソン	ジェネレーター GEN11	1
	内視鏡下鼻内OESビデオシステム	カールストルツ	telecam SL II	1
検 査 部 門	超音波診断装置	キャノンメディカル	Applio a Verifia	1
		Applio 500		1
		Applio 400		1
		LOGIQ E9		1
		GEヘルスケアジャパン	Voluson E8 Expert	1
		フィリップス	iE33	1
	ホルタ-心電図解析装置	フクダ電子	SCM-900	1
	脳波計	日本光電	EEG-1214	1
	誘発電位・筋電図検査装置	日本光電	MEB-9204	1
	全自动生化学分析装置	日本電子	JCA-BM6050	2
	全自动血球測定装置	シスメックス	XR-3000	1
	全自动血液凝固測定装置	シスメックス	CN-3000	1
	全自动輸血検査装置	バイオラット・ラボラトリーズ	IH-500	1
	自動遺伝子検査装置	東ソー	TRC Ready-80	1
	リアルタイム濁度測定装置	栄研化学	Loopamp EXIA	1
	全自动同定・薬剤感受性システム	ベックマンコルタ-	マイクロスキャン WalkAway 40 Plus	1
	血液培養自動分析装置	日本ベクトン・ディッキンソン	BDバクテックFX	1
	自動染色装置	サクラファインテックジャパン	Tissue-Tek Prisma	1
	自動包埋装置	サクラファインテックジャパン	Tissue-Tek VIP5Jr	1
中 央 材 料 部 門	低温プラズマ滅菌器	ジョンソンエンドジョンソン	ステラット100S	2
			VSCR-G12	1
	高压蒸気滅菌装置	サクラ精機	VSCR-G09	1
			VSCR-009	1
	超音波洗浄装置	シャーブ	MU-5030D	3
			MU-1100R	1
内 視 鏡 部 門	内視鏡システム	オリンパス	EVIS LUCERA ELITE	4
	高周波手術装置	エルベ	VIO3/APC03	1

II 業務の状況

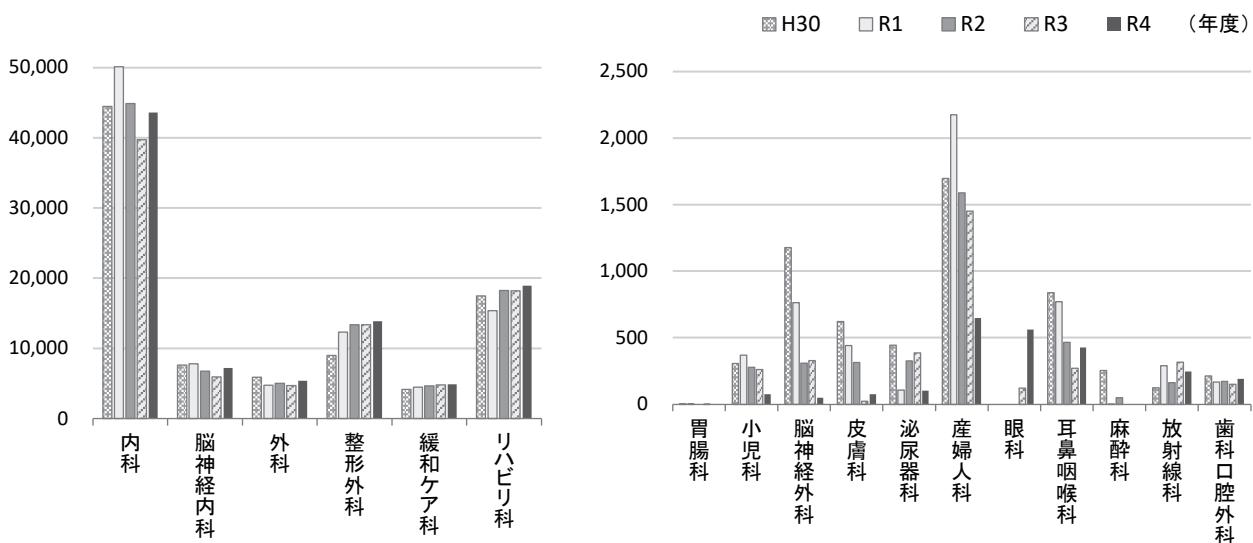
1. 入院患者数

単位:人

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	延数	1日平均								
内 科	44,471	121.8	50,139	137.0	44,859	122.9	39,711	108.8	43,581	119.4
脳神経内科	7,635	20.0	7,791	21.3	6,761	18.5	5,906	16.2	7,212	19.8
胃腸科	4	0.0	3	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0.0
小児科	306	0.8	369	1.0	277	0.8	260	0.7	76	0.2
外 科	5,878	16.1	4,753	13.0	5,001	13.7	4,710	12.9	5,393	14.8
整形外科	8,989	24.6	12,318	33.7	13,340	36.5	13,362	36.6	13,876	38.0
脳神経外科	1,177	3.2	763	2.1	308	0.8	327	0.9	48	0.1
皮膚科	622	1.7	442	1.2	314	0.9	22	0.1	75	0.2
泌尿器科	444	1.2	107	0.3	325	0.9	386	1.1	102	0.3
産婦人科	1,697	4.6	2,174	5.9	1,589	4.4	1,451	4.0	648	1.8
眼 科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	121	0.3	560	1.5
耳鼻咽喉科	838	2.3	770	2.1	466	1.3	269	0.7	427	1.2
麻醉科	253	0.7	2	0.0	50	0.1	0	0.0	0	0.0
放射線科	124	0.3	290	0.8	163	0.4	315	0.9	245	0.7
歯科口腔外科	213	0.6	167	0.5	172	0.5	149	0.4	190	0.5
緩和ケア科	4,134	11.3	4,466	12.2	4,643	12.7	4,807	13.2	4,880	13.4
リハビリ科	17,457	47.8	15,377	42.0	18,240	50.0	18,183	49.8	18,912	51.8
合 計	94,242	258.2	99,931	273.0	96,508	264.4	89,981	246.5	96,225	263.6
平均在院日数	24.4		24.8		24.3		22.4		24.2	

※令和4年12月～ 産婦人科分娩休止

【入院患者数の推移】



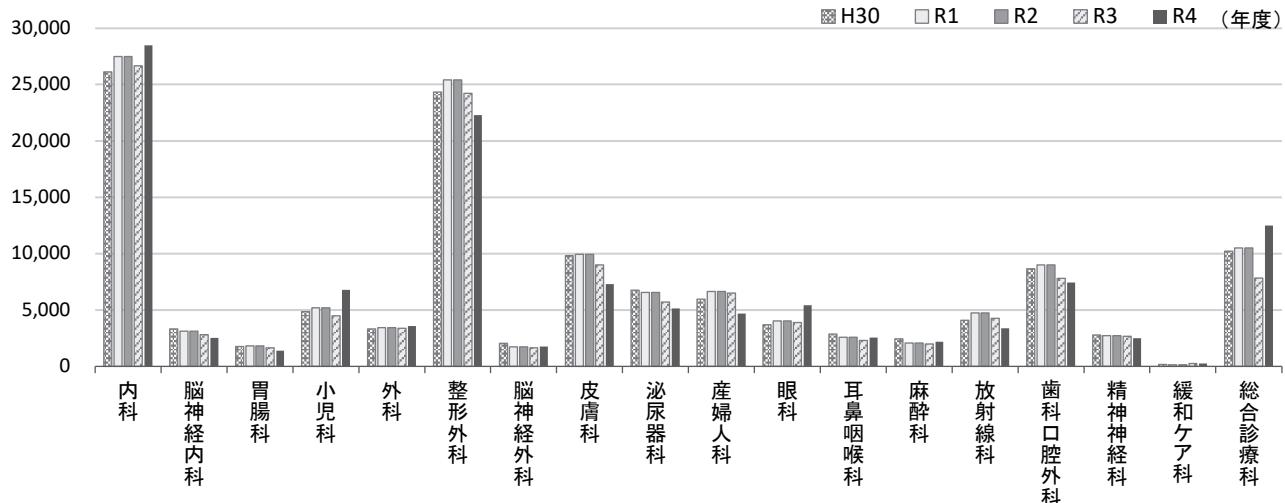
2. 外来患者数

単位:人

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	延数	1日平均								
内 科	26,116	107.5	27,498	114.1	26,912	111.2	26,259	108.5	28,482	117.2
脳神経内科	3,314	25.7	3,118	20.8	2,813	18.3	2,418	17.1	2,515	10.7
胃腸科	1,738	7.6	1,799	7.6	1,638	6.8	1,486	6.2	1,370	5.8
小児科	4,844	24.8	5,198	26.9	4,475	21.1	6,691	27.6	6,782	28.0
外 科	3,324	17.3	3,436	18.1	3,379	17.6	3,337	17.2	3,570	17.3
整形外科	24,332	100.1	25,405	105.4	24,266	100.3	22,578	93.3	22,275	91.7
脳神経外科	2,028	11.1	1,713	9.2	1,638	8.6	1,757	9.4	1,746	9.4
皮膚科	9,826	40.6	9,943	40.9	9,125	37.9	8,126	34.9	7,276	30.1
泌尿器科	6,746	28.1	6,565	27.5	5,796	24.0	5,133	21.3	5,142	21.2
産婦人科	5,941	30.9	6,637	34.4	6,494	33.8	6,748	34.8	4,662	24.2
眼 科	3,689	25.3	4,031	25.0	3,969	20.6	4,521	20.4	5,424	23.5
耳鼻咽喉科	2,854	12.1	2,588	11.1	2,348	10.0	2,270	9.6	2,545	10.5
麻酔科	2,426	19.7	2,060	19.8	2,016	18.5	1,675	22.0	2,173	29.8
放射線科	4,083	16.9	4,746	19.7	4,260	17.6	3,810	16.0	3,380	13.9
歯科口腔外科	8,656	35.6	8,994	37.3	7,797	32.2	8,065	33.3	7,428	31.1
精神神経科	2,767	28.5	2,706	28.2	2,651	22.1	2,417	21.8	2,475	20.3
緩和ケア科	147	0.6	121	0.5	241	1.0	261	1.1	251	1.0
総合診療科	10,216	28.0	10,494	28.7	7,824	21.4	9,026	24.7	12,481	34.2
合 計	123,047	506.4	127,052	527.2	117,642	486.1	116,578	481.7	119,977	493.7
診療日数	243		241		242		242		243	

※令和4年12月～ 産婦人科分娩休止

【外来患者数の推移】

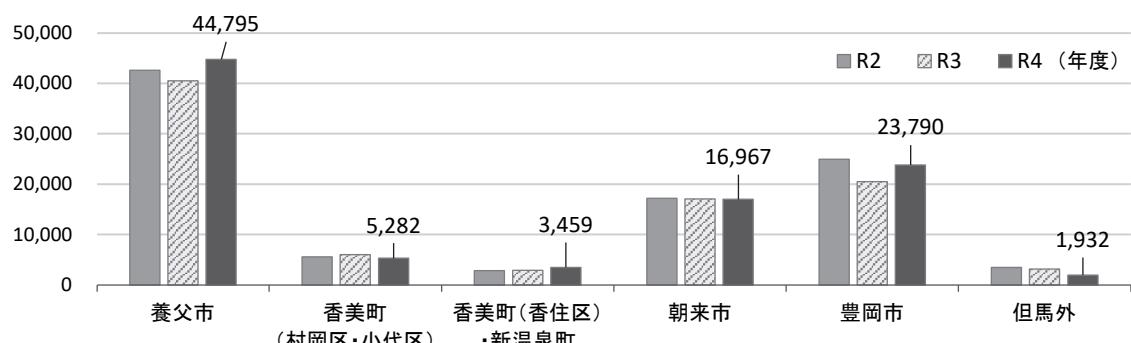


3. 地域別患者数(入院)

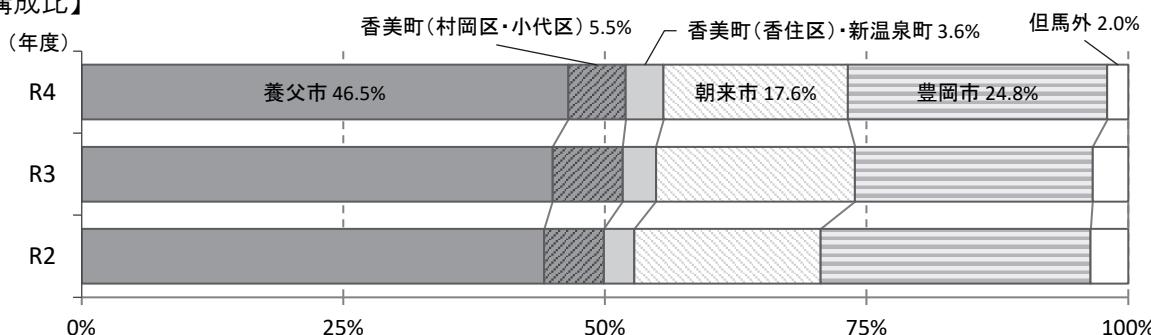
単位:人

			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
構成市町内	養父市	八鹿地域	17,023	17.6%	16,361	18.2%	19,168	19.9%
		養父地域	12,242	12.7%	11,169	12.4%	12,790	13.3%
		大屋地域	7,417	7.7%	6,830	7.6%	6,708	7.0%
		関宮地域	5,936	6.2%	6,135	6.8%	6,129	6.3%
	小 計		42,618	44.2%	40,495	45.0%	44,795	46.5%
香美町	村岡区	3,996	4.1%	5,047	5.6%	4,114	4.3%	
	小代区	1,547	1.6%	942	1.1%	1,168	1.2%	
	小 計		5,543	5.7%	5,989	6.7%	5,282	5.5%
	合 計		48,161	49.9%	46,484	51.7%	50,077	52.0%
その他市町(但馬)	香美町(香住区)	2,182	2.3%	2,053	2.3%	1,450	1.5%	
	朝来市	17,158	17.8%	17,052	19.0%	16,967	17.6%	
	豊岡市	24,920	25.8%	20,464	22.7%	23,790	24.8%	
	新温泉町	619	0.6%	809	0.9%	2,009	2.1%	
	合 計		44,879	46.5%	40,378	44.9%	44,216	46.0%
但馬外	その他県内	1,449	1.5%	1,569	1.7%	1,280	1.3%	
	他府県	2,019	2.1%	1,550	1.7%	652	0.7%	
総 計			96,508	100.0%	89,981	100.0%	96,225	100.0%

【患者数(入院)】



【構成比】

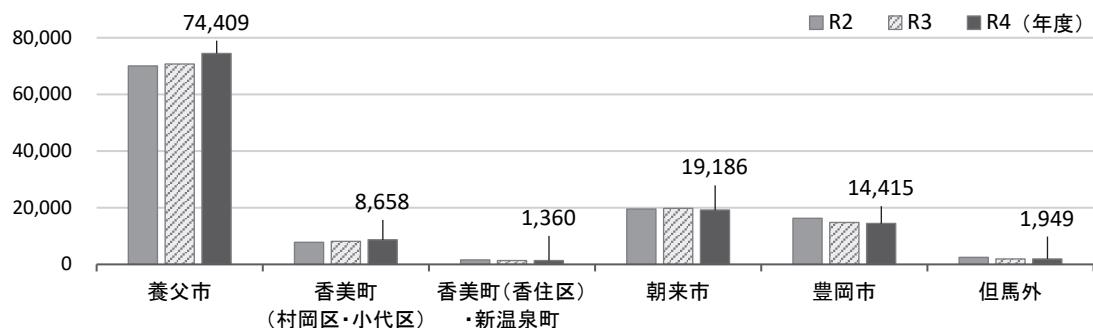


4. 地域別患者数(外来)

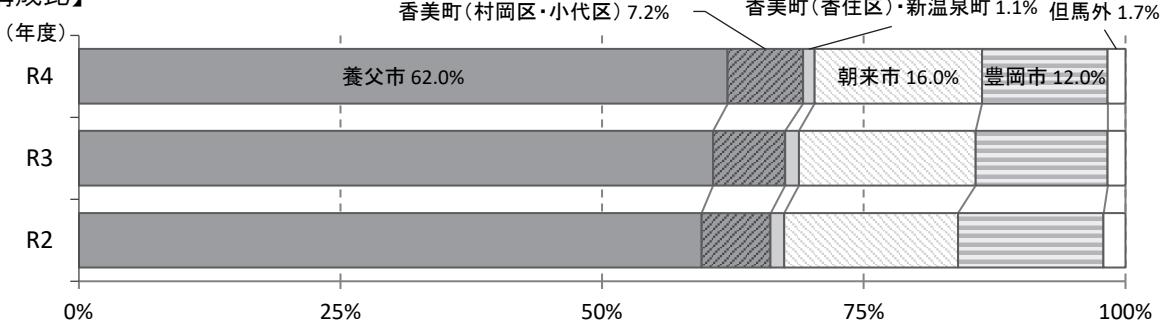
単位:人

			令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
構成市町内	養父市	八鹿地域	35,225	29.9%	36,066	30.9%	38,609	32.2%
		養父地域	17,354	14.8%	17,147	14.7%	17,856	14.9%
		大屋地域	9,282	7.9%	9,146	7.9%	9,144	7.6%
		関宮地域	8,192	6.9%	8,310	7.1%	8,800	7.3%
	小 計		70,053	59.5%	70,669	60.6%	74,409	62.0%
香美町	村岡区	5,454	4.6%	5,646	4.8%	6,022	5.0%	
	小代区	2,338	2.0%	2,464	2.1%	2,636	2.2%	
	小 計		7,792	6.6%	8,110	6.9%	8,658	7.2%
	合 計		77,845	66.1%	78,779	67.5%	83,067	69.2%
その他市町(但馬)	香美町(香住区)	1,219	1.0%	1,150	1.0%	1,107	0.9%	
	朝来市	19,492	16.6%	19,715	16.9%	19,186	16.0%	
	豊岡市	16,306	13.9%	14,735	12.6%	14,415	12.0%	
	新温泉町	309	0.3%	259	0.3%	253	0.2%	
	合 計		37,326	31.8%	35,859	30.8%	34,961	29.1%
但馬外	その他県内	943	0.8%	779	0.7%	779	0.7%	
	他府県	1,528	1.3%	1,161	1.0%	1,170	1.0%	
総 計			117,642	100.0%	116,578	100.0%	119,977	100.0%

【患者数(外来)】



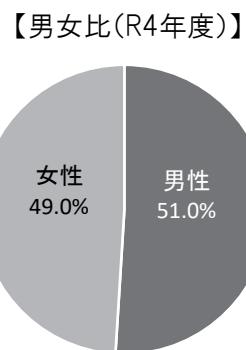
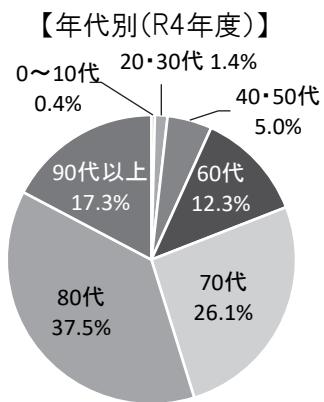
【構成比】



5. 年代別患者数(入院)

単位:人

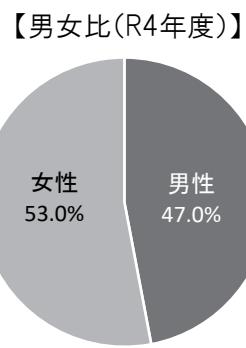
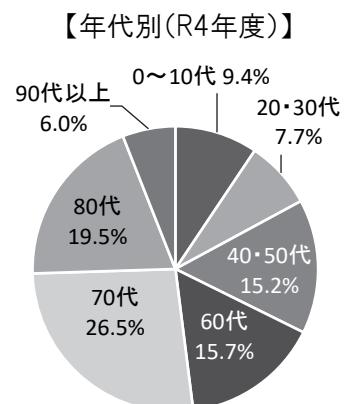
	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
10歳未満	676	0.7%	274	0.3%	87	0.1%
10代	151	0.2%	119	0.1%	285	0.3%
20代	663	0.7%	944	1.1%	425	0.4%
30代	1,804	1.9%	1,666	1.9%	1,009	1.0%
40代	1,797	1.9%	1,479	1.6%	1,452	1.5%
50代	5,717	5.9%	4,991	5.5%	3,348	3.5%
60代	11,043	11.4%	11,100	12.3%	11,809	12.3%
70代	25,505	26.4%	22,270	24.8%	25,080	26.1%
80代	33,422	34.6%	32,304	35.9%	36,131	37.5%
90代以上	15,730	16.3%	14,834	16.5%	16,599	17.3%
合 計	96,508	100.0%	89,981	100.0%	96,225	100.0%
65歳以上(再掲)	81,192	84.1%	75,606	84.0%	84,929	88.3%



6. 年代別患者数(外来)

単位:人

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
10歳未満	5,591	4.8%	7,380	6.3%	7,178	6.0%
10代	3,560	3.0%	3,777	3.2%	4,016	3.4%
20代	3,877	3.3%	4,255	3.7%	3,775	3.1%
30代	6,396	5.4%	6,319	5.4%	5,519	4.6%
40代	7,330	6.2%	7,353	6.3%	8,277	6.9%
50代	10,233	8.7%	9,962	8.6%	9,956	8.3%
60代	19,192	16.3%	18,570	15.9%	18,773	15.7%
70代	30,729	26.1%	29,564	25.4%	31,842	26.5%
80代	23,824	20.3%	22,174	19.0%	23,451	19.5%
90代以上	6,910	5.9%	7,224	6.2%	7,190	6.0%
合 計	117,642	100.0%	116,578	100.0%	119,977	100.0%
65歳以上(再掲)	72,981	62.0%	70,105	60.1%	73,537	61.3%



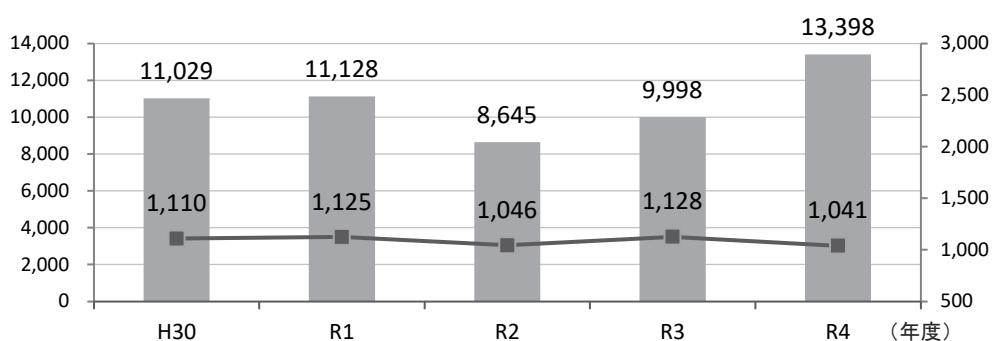
7. 救急患者数

単位:人

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
内 科	774	649	701	632	619
	(218)	(190)	(167)	(196)	(175)
脳神経内科	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
胃腸科	0	0	22	110	94
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
小児科	0	0	0	1	6
	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)
外 科	189	185	197	233	197
	(46)	(55)	(67)	(86)	(52)
整形外科	25	32	26	0	0
	(6)	(11)	(9)	(0)	(0)
脳神経外科	2	2	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
皮膚科	3	1	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
泌尿器科	8	3	2	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
産婦人科	23	34	15	0	2
	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)
眼 科	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
耳鼻咽喉科	16	5	4	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
麻酔科	1	0	0	0	0
	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)
放射線科	0	1	1	0	0
	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)
歯科口腔外科	1	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
精神神経科	0	0	0	0	0
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
緩和ケア科	0	1	3	0	0
	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)
総合診療科	9,987	10,215	7,674	9,022	12,480
	(838)	(866)	(802)	(845)	(814)
合 計	11,029	11,128	8,645	9,998	13,398
	(1,110)	(1,125)	(1,046)	(1,128)	(1,041)

※()書は、救急車来院数を内書

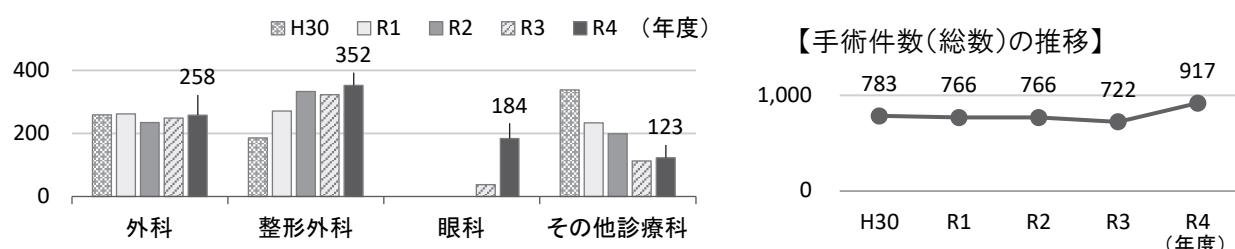
【救急患者数と救急車来院数の推移】



8. 手術件数

単位:件

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
外 科	259	262	234	248	258
整形外科	186	271	333	323	352
産婦人科	84	61	52	37	44
眼 科	0	0	0	38	184
耳鼻咽喉科	35	25	14	11	11
泌尿器科	28	18	18	15	4
皮膚科	79	73	37	2	0
内 科	1	1	8	17	27
歯科口腔外科	26	37	37	28	36
脳神経外科	1	1	0	0	0
麻酔科	84	17	33	3	1
合 計	783	766	766	722	917

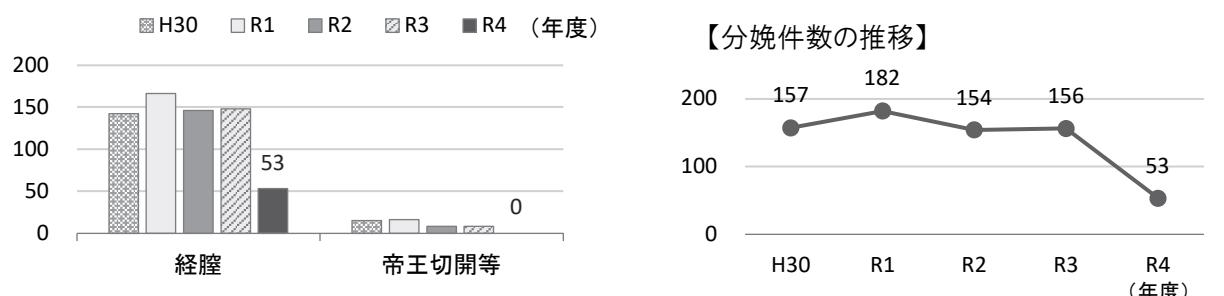


9. 分娩件数

単位:件

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経 膣	142	166	146	148	53
帝王切開等	15	16	8	8	0
合 計	157	182	154	156	53

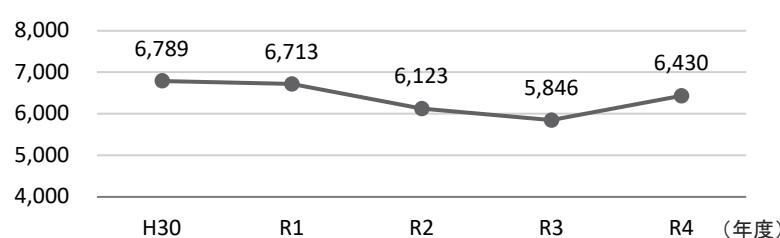
※令和4年12月～産婦人科分娩休止



10. 人工透析件数

単位:件

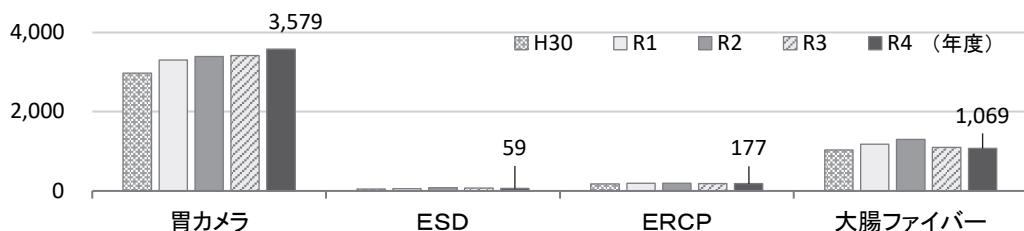
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人工透析	6,789	6,713	6,123	5,846	6,430



11. 内視鏡件数

単位:件

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
胃カメラ	2,973	3,299	3,392	3,414	3,579
内視鏡止血術	20	22	32	61	54
胃ろう造設	32	55	45	43	48
E S D (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	40	51	76	68	59
E R C P (内視鏡的逆行性胆管造影)	171	190	189	180	177
大腸ファイバー	1,029	1,178	1,294	1,093	1,069
E I S (食道静脈瘤硬化療法)	3	9	7	3	3
気管支鏡	2	7	5	21	22



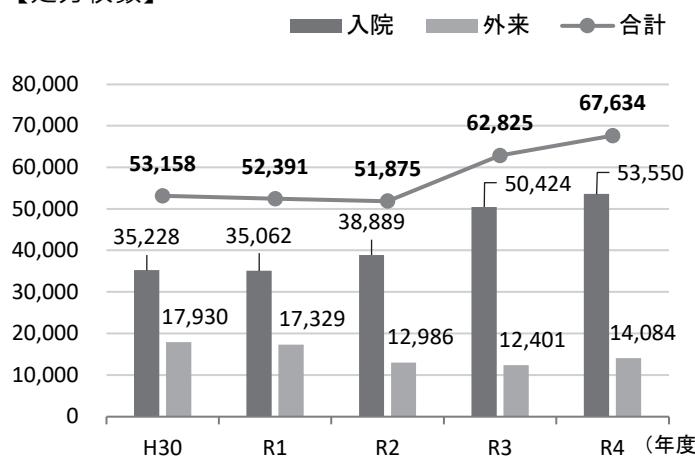
12. 薬剤調剤・調製・服薬指導件数

単位:枚・件

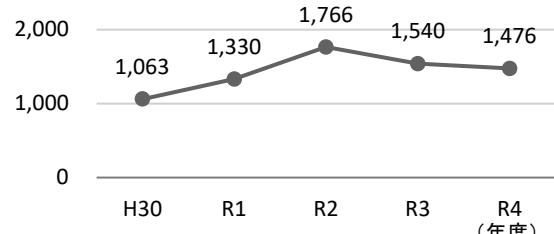
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
処方枚数	入院	35,228	35,062	38,889	50,424
	外来	17,930	17,329	12,986	14,084
	合計	53,158	52,391	51,875	67,634
処方数	入院	77,303	79,235	87,908	97,597
	外来	33,889	33,084	33,501	33,222
	合計	111,192	112,319	121,409	130,819
調剤数	入院	561,100	610,191	602,416	604,921
	外来	484,076	463,519	385,039	412,035
	合計	1,045,176	1,073,710	987,455	1,089,609
外来化学療法調製件数		1,063	1,330	1,766	1,540
服薬指導件数		11,826	12,739	11,778	11,075
					10,381

※電子カルテ更新(令和3年1月)以降、入院時の頓服薬処方を処方枚数に含めている。

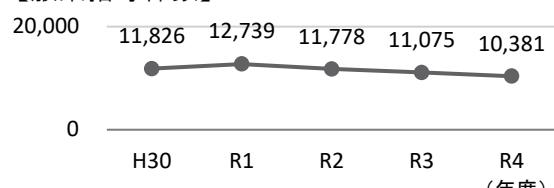
【処方枚数】



【外来化学療法調製件数】



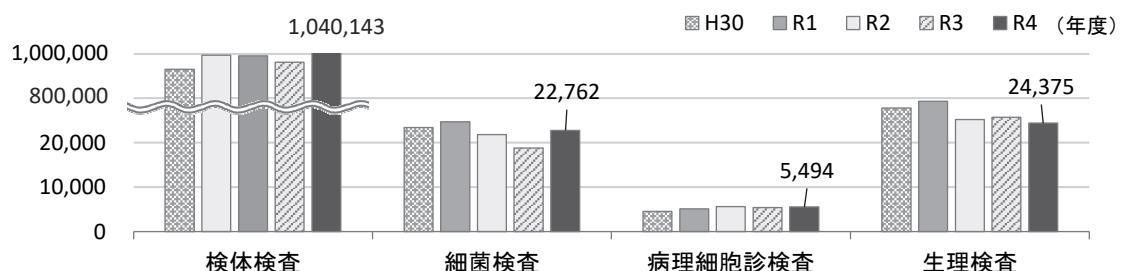
【服薬指導件数】



13. 検査件数

単位:件

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
検体検査	生化学的検査	733,554	798,744	802,404	771,035	823,659
	免疫学的検査	14,525	15,850	13,776	14,020	15,856
	ウイルス感染症	12,535	13,151	11,755	14,267	19,816
	内分泌学的検査	15,496	17,636	17,507	15,375	17,081
	腫瘍関連検査	14,044	14,133	13,967	14,094	14,730
	血液学的検査	97,529	106,312	105,458	96,937	105,801
	一般検査	36,849	40,150	35,677	38,195	36,412
	血液ガス	2,002	1,943	2,566	2,457	2,447
	輸血関連	2,419	2,902	2,729	2,783	2,954
	その他	1,388	1,206	1,106	973	1,387
細菌検査		23,360	24,681	21,811	18,795	22,762
病理細胞診検査		4,525	5,069	5,598	5,374	5,494
生理検査	心電図	7,626	8,403	6,840	7,275	8,231
	超音波検査(検診含む)	9,406	9,276	8,628	9,197	9,592
	聴力平衡機能検査	2,778	2,457	2,160	2,068	1,968
	その他	7,969	9,184	7,540	7,142	4,584
合 計		986,005	1,071,097	1,059,522	1,019,987	1,092,774

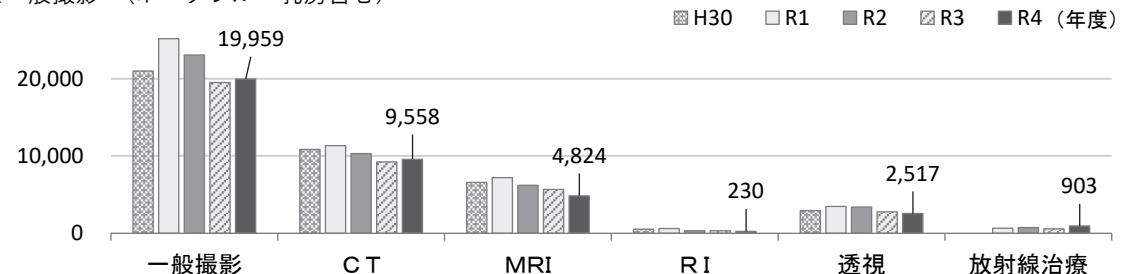


14. 放射線撮影等件数

単位:件

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般撮影		21,013	25,176	23,066	19,492	19,959
C T		10,838	11,343	10,289	9,233	9,558
MRI		6,566	7,172	6,191	5,658	4,824
R I		491	598	306	302	230
透視		2,897	3,440	3,381	2,732	2,517
放射線治療		0	639	718	528	903

※一般撮影:(ポータブル・乳房含む)

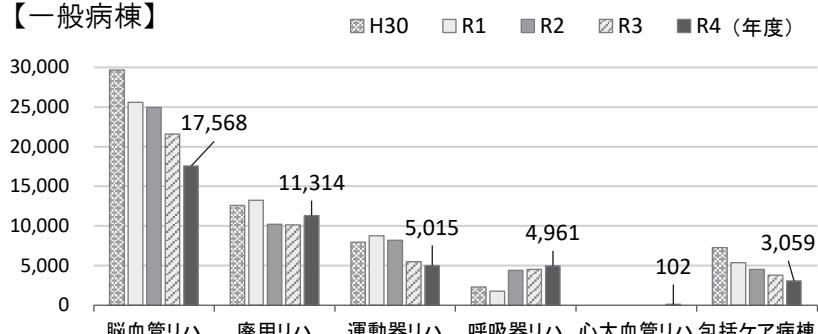


15. リハビリテーション単位数

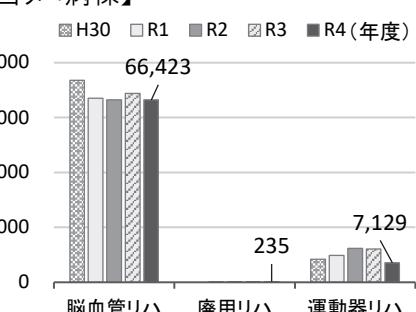
単位:単位

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般病棟	脳血管リハ	29,673	25,615	24,940	21,616	17,568
	廃用リハ	12,609	13,229	10,227	10,146	11,314
	運動器リハ	7,946	8,760	8,197	5,489	5,015
	呼吸器リハ	2,292	1,784	4,377	4,514	4,961
	心大血管リハ	-	-	-	-	102
	包括ケア病棟	7,271	5,378	4,511	3,802	3,059
	総単位数	59,791	54,766	52,252	45,567	42,019
外来単位数		4,938	3,459	3,195	2,892	4,489
回りハ病棟	脳血管リハ	73,555	67,049	66,461	68,736	66,423
	廃用リハ	0	65	116	92	235
	運動器リハ	8,336	9,797	12,400	12,138	7,129
	総単位数	81,891	76,911	78,977	80,966	73,787

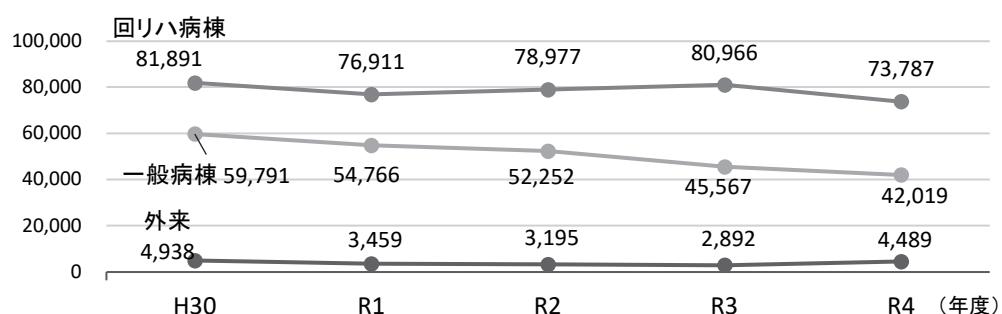
【一般病棟】



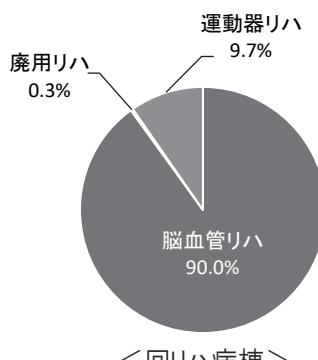
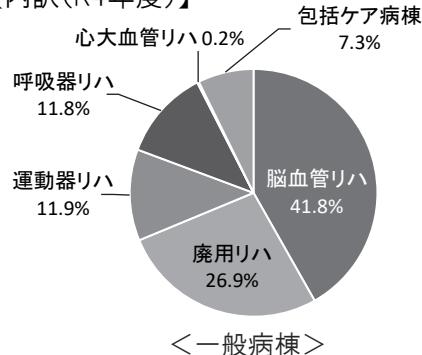
【回りハ病棟】



【リハビリテーション総単位数の推移】



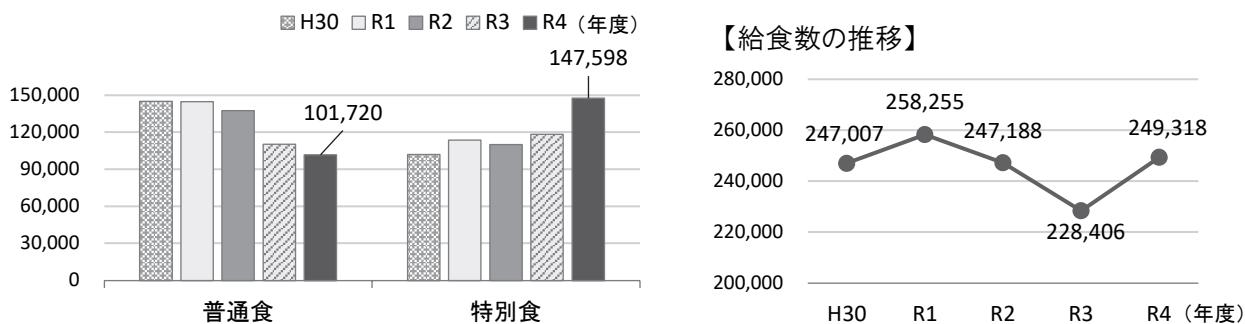
【内訳(R4年度)】



16. 給食数

単位:食

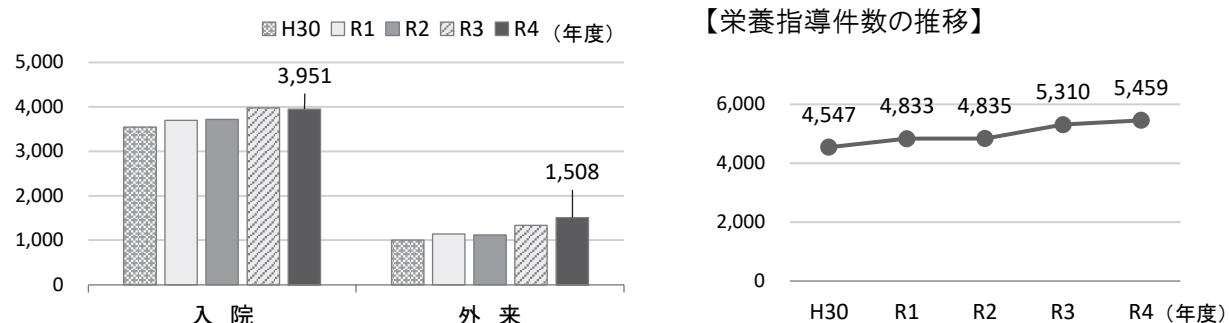
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
普通食	145,001	144,782	137,330	110,246	101,720
特別食	102,006	113,473	109,858	118,160	147,598
合 計	247,007	258,255	247,188	228,406	249,318



17. 栄養指導件数

単位:件

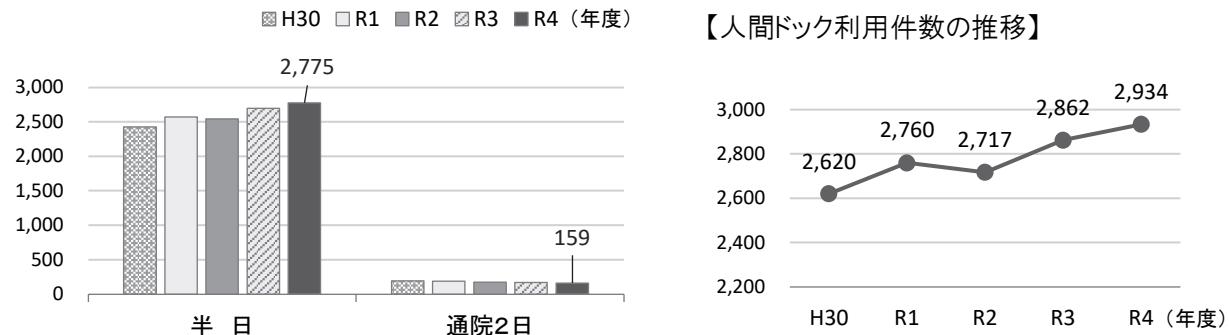
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
入院	3,543	3,694	3,719	3,977	3,951
外来	1,004	1,139	1,116	1,333	1,508
合 計	4,547	4,833	4,835	5,310	5,459



18. 人間ドック利用件数

単位:件

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
半日	2,427	2,572	2,544	2,695	2,775
通院2日	193	188	173	167	159
合 計	2,620	2,760	2,717	2,862	2,934

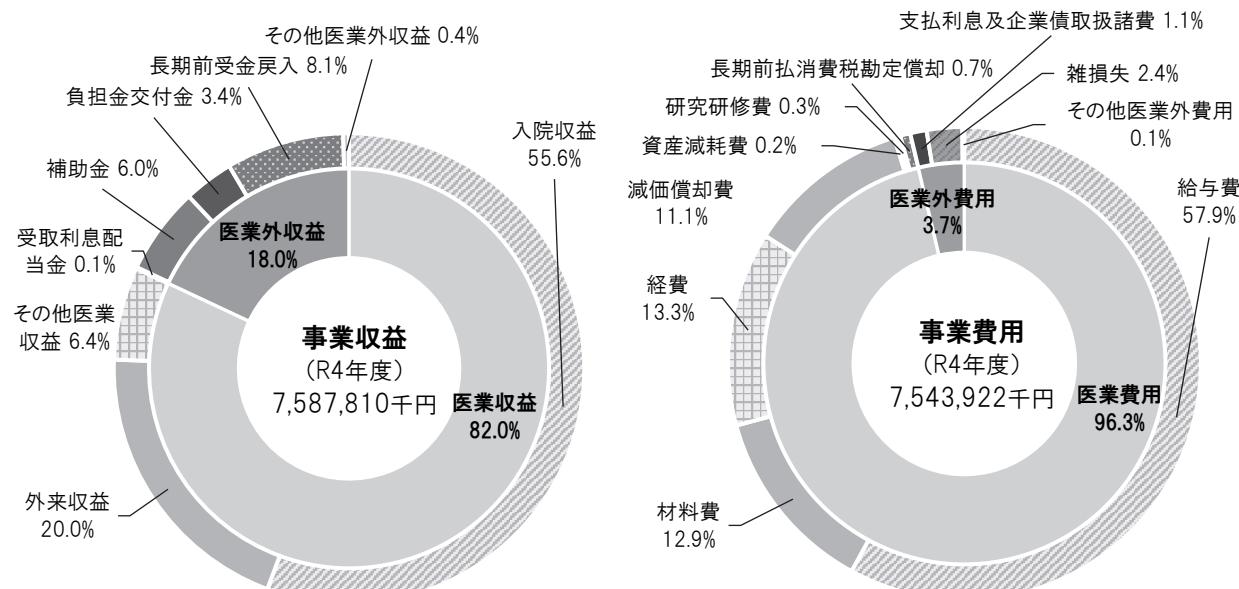


III 経営の状況

1. 病院事業損益計算書(年度別)

単位:千円

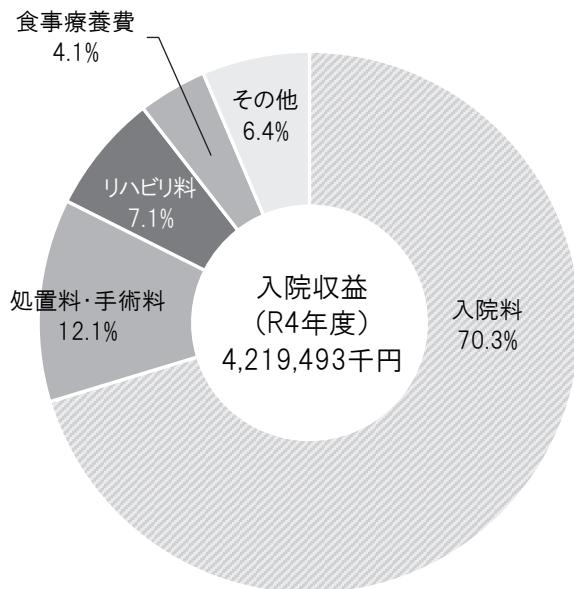
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
病院事業収益	6,468,275	6,837,740	7,108,749	7,240,118	7,587,810
医業収益	5,831,981	6,111,304	5,950,145	5,871,048	6,217,819
入院収益	3,957,448	4,170,047	4,146,503	4,019,859	4,219,493
外来収益	1,482,396	1,517,143	1,386,154	1,398,779	1,513,589
その他医業収益	392,137	424,114	417,488	452,410	484,737
医業外収益	635,901	715,423	1,011,270	1,362,322	1,364,968
受取利息配当金	13,419	12,776	12,124	9,756	7,081
補助金	8,236	24,286	119,780	378,907	453,063
負担金交付金	154,667	145,337	254,052	247,012	259,280
長期前受金戻入	419,277	484,773	586,250	689,536	615,232
その他医業外収益	40,302	48,251	39,064	37,111	30,312
特別利益	393	11,013	147,334	6,748	5,023
病院事業費用	7,190,926	7,281,185	7,438,016	7,226,647	7,543,922
医業費用	6,923,725	6,980,170	7,000,460	6,943,518	7,264,281
給与費	4,207,444	4,282,307	4,319,847	4,268,193	4,367,141
材料費	952,271	940,120	880,423	863,586	969,137
経費	921,821	929,272	961,440	908,761	1,004,580
減価償却費	760,199	742,879	707,427	829,718	839,220
資産減耗費	13,745	19,092	74,621	10,624	12,282
研究研修費	17,878	16,860	8,096	9,110	18,923
長期前払消費税勘定償却	50,367	49,640	48,606	53,526	52,998
医業外費用	265,033	288,151	289,084	274,616	276,857
支払利息及企業債取扱諸費	125,697	115,034	104,160	93,475	83,454
雑損失	139,336	153,117	168,358	161,141	183,403
その他医業外費用	0	20,000	16,566	20,000	10,000
特別損失	2,168	12,864	148,472	8,513	2,784
当年度純損益	△722,651	△443,445	△329,267	13,471	43,888



2. 診療行為別収入分布(令和4年度)

(1) 入院

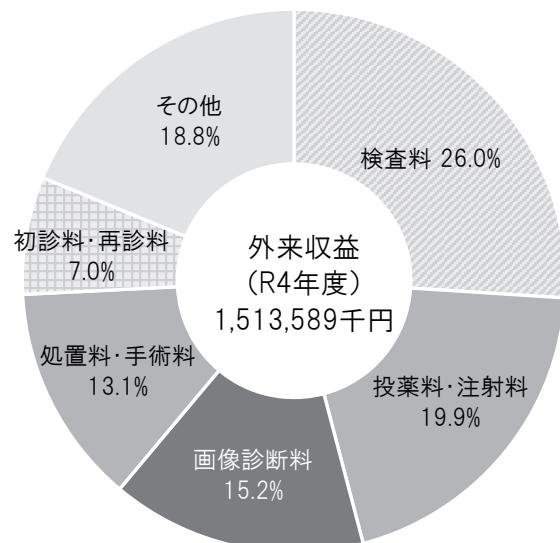
	収入額(千円)	構成比
指導管理料	64,862	1.5%
投薬料	26,112	0.6%
注射料	48,110	1.2%
処置料	102,632	2.4%
手術料	407,529	9.7%
検査料	64,308	1.5%
画像診断料	10,518	0.3%
リハビリ料	301,556	7.1%
入院料	2,967,325	70.3%
食事療養費	173,880	4.1%
その他(分娩料など)	52,661	1.3%
合計	4,219,493	100.0%



その他＝指導管理料、投薬料、注射料、検査料、画像診断料、その他(分娩料など)の計

(2) 外来

	収入額(千円)	構成比
初診料	33,125	2.2%
再診料	72,038	4.8%
指導管理料	135,197	8.9%
在宅医療	70,789	4.7%
投薬料	42,062	2.8%
注射料	259,392	17.1%
処置料	149,830	9.9%
手術料	48,855	3.2%
検査料	394,110	26.0%
画像診断料	229,283	15.2%
その他(処方箋料など)	78,908	5.2%
合計	1,513,589	100.0%



その他＝指導管理料、在宅医療、その他(処方箋料など)の

3.各種経営比率

項目	算定基礎	R2年度	R3年度	R4年度
1日平均患者数	<p>【入院】</p> $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{暦日}}$ <p>【外来】</p> $\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{診療実日数}}$	264.4 486.1	246.5 481.7	263.6 493.7
病床利用率	<p>【一般】</p> <p>【療養】</p> <p>【結核】</p> $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$ <p>【計】</p>	69.9 76.9 15.1 69.6	65.5 71.1 4.5 64.9	(%) 68.6 88.9 2.2 69.4
平均在院日数	<p>【一般】</p> $\frac{\text{在院患者延数}}{1/2 \times (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$	24.3	22.4	(日) 22.2
患者1人1日当たり 診療収益	<p>【入院】</p> $\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$ <p>【外来】</p> $\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	42,965 11,783	44,675 11,999	(円) 43,850 12,616
入院患者1人1日当たり 給食材料費	$\frac{\text{患者用給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	732	741	(円) 778
患者1人1日当たり 薬品費	<p>【投薬】</p> $\frac{\text{投薬薬品費}}{\text{年延入院・外来患者数}}$ <p>【注射】</p> $\frac{\text{注射薬品費}}{\text{年延入院・外来患者数}}$	594 1,181	487 1,277	(円) 401 1,666
薬品使用効率	<p>【投薬】</p> $\frac{\text{薬品収入(投薬分)}}{\text{投薬用薬品費}} \times 100$ <p>【注射】</p> $\frac{\text{薬品収入(注射分)}}{\text{注射用薬品費}} \times 100$	84.1 82.9	75.0 87.3	(%) 79.0 85.8
診療収入に対する割合	<p>【投薬注射収入】</p> $\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$ <p>【検査収入】</p> $\frac{\text{検査収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$ <p>【放射線収入】</p> $\frac{\text{放射線収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$ <p>【リハビリ収入】</p> $\frac{\text{リハビリ収入}}{\text{入院・外来収益}} \times 100$	5.7 6.6 4.7 6.3	5.6 7.2 4.7 6.1	(%) 6.6 8.0 4.2 5.5

項目	算定基礎	R2年度	R3年度	R4年度
医業収益に対する職員給与費	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	72.6	72.7	70.2
医業収益に対する材料費	$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	14.8	14.7	15.6
検査・放射線の状況				
患者100人当たり件数	<p>【検査】 $\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年間入院・外来患者数}} \times 100$</p> <p>【放射線】 $\frac{\text{年間放射線件数}}{\text{年間入院・外来患者数}} \times 100$</p>	495	494	505
技師 1 人当たり件数	<p>【検査】 $\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年度末検査技師数}} \times 100$</p> <p>【放射線】 $\frac{\text{年間放射線件数}}{\text{年度末放射線技師数}} \times 100$</p>	46,675	45,333	45,532
技師 1 人当たり収入	<p>【検査】 $\frac{\text{検査収入}}{\text{年度末検査技師数}} \times 100$</p> <p>【放射線】 $\frac{\text{放射線収入}}{\text{年度末放射線技師数}} \times 100$</p>	15,998	17,439	19,203
リハビリ部門職員 1 人当たり収入	$\frac{\text{年間リハビリ収入}}{\text{年度末リハビリ部門職員数}} \times 100$	8,072	7,136	7,106
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	95.6	100.2	103.9
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	95.5	100.2	103.9
医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	85.0	84.6	85.5

事業概要 2023（令和5年度）

発行 令和5年6月発行
発行者 公立八鹿病院